



▲表情豊かな宮地岳のかかし

質疑

問 早い段階で、生産者が出荷できる産品や、年間を通じた出荷スケジュールなど、把握しておくべきである。今後、出荷協議会でこういった協議を行っていくのか。

答 昨年行ったアンケートで50の団体・個人から農産品や加工品の出荷希望が出ており、会社組織立ち上げ後、この一覧を基に出品の拡大を図るとともに、近隣にも意識調査に回られる予定である。

問 観光情報・地域情報など提供施設における観光情報の発信方法と、天草宝島観光協会とのタイアップについて。

答 市において管理を行う同施設は、パンフレットをはじめ、タッチパネル式の情報端末を整備する。ソフト事業を実施している観光協会とも連携を図り、天草下島の情報発信拠点として他の道の駅や観光スポットを周遊していただく計画である。

質疑

内容

公の施設を新たに設置するため、条例を制定する。宮地岳地区において近年注目を浴びている「かかし祭り」。この「かかし」を起点として、観光客と地域住民が交流できる個性豊かなにぎわいの場を創出する。また、宮地岳地区が天草下島中部に位置し、幹線国道沿いでもあることから、天草市全体の観光周遊を促す情報発信基地として「道の駅」機能を付与した施設の整備を行う。

「かかし祭り」を起点ににぎわいの場、観光・地域情報の発信拠点として期待

TOPIC 01

宮地岳観光交流施設
かかしの里条例を
制定

令和2年 第4回定例会

TOPICS

こんなことを
話し合い
決めました

令和2年第4回定例会は、6月9日(火)から6月26日(金)の18日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決しました。

今号では、この中から5件を詳しく紹介します。

今回の議案は33件

※議案一覧は7ページに掲載。

- 報告 8件
- 条例 6件
- その他 5件
- 予算 7件
- 人事 6件
- 議員提出 1件



TOPIC 02

令和2年度一般会計補正予算(第4号)
中小企業・小規模事業者
支援として市内店舗等の
家賃を補助

市内に住所を有する個人事業主等への家賃補助として7,500万円を増額

4億1,636万7千円を増額し、総額61億6,145万7千円とする一般会計補正予算(第4号)が提出され、原案どおり可決しました。

内容

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少した中小企業・小規模事業者に対する事業継続の強力な支援として、売上げが30%以上減少した事業者に対し、店舗等の賃料の固定経費負担を軽減する支援を実施するため、補正する。

質疑

問 家賃補助の対象は、どの程度を想定しているか。

答 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食業、卸売業、小売業や製造業の平成28年度経済センサスの事業所数が2,184事業所あり、本渡商工会議所が実施した新型コロナウイルスに関するアンケートで、売上げ減少率が30%以上と回答した事業者が55%だったことから、対象事業者数を1,200事業者と想定している。

そのうち、店舗等を賃貸している事業者を4割と想定し、補助対象事業者を500事業者と見込んでいる。

担当課 産業政策課



【緊急家賃支援補助金の概要】

補助対象者	法人の場合は本店の所在地、個人の場合は住所地を市内に有する中小・小規模事業者(売上げが前年同月比で30%以上減少した事業者)
補助対象経費	店舗等の事業用家賃の賃料
補助額等	4・5月分の賃料の支払いに対して2/3以内の額を補助 1店舗に15万円を上限(月7万5千円上限)
申請受付期間	令和2年8月31日まで

TOPIC 03

令和2年度一般会計補正予算(第5号)
天草エアラインの安定運航
等を図るための経費を補助

新規・現員の運航乗務員の訓練等に係る経費補助として832万5千円を増額

3億667万2千円を増額し、総額61億9,812万9千円とする一般会計補正予算(第5号)が提出され、原案どおり可決しました。

内容

天草エアラインの喫緊の課題である安定運航および経営改善を図るため、世界的な運航乗務員不足の中、新規採用および現員乗務員の訓練・審査費用等に対する支援を行い、地域航空として運航乗務員を確保するため、補正する。

質疑

問 機長および副操縦士の必要人員と確保対策は。

答 今後とも安定した運航を図るためには、機長、副操縦士それぞれ3名を超える人員が必要である。乗務時間・飛行回数に応じた飛行勤務時間や休息時間等さまざまな制限が設定されており、不測の事態等にも備え、機長、副操縦士ともに4名体制にしたい。

また、現在の運航乗務員数は、機長3名、副操縦士は日本エアコミューターから出向している機長候補を含め4名体制となっている。機長、副操縦士ともに4名体制とするため、機長候補1名、副操縦士候補1名を募集している。

なお、機長候補については、元天草エアラインの機長を採用の予定であり、日本エアコミューターから出向している機長候補が来年4月以降、同社に戻られても4名体制を確保できる。

